

表彰



金婚夫婦を代表して謝辞を述べる  
後藤新一・章子ご夫妻

## 半世紀の節目を祝う

阿蘇市内で80組が金婚表彰

結婚50年を祝う第59回熊日金婚夫婦表彰及び阿蘇市金婚式が9月6日、市内のホテルで開催されました。昭和42年に結婚した80組の方々が金婚を迎え、式では佐藤市長が一組ずつ表彰状を手渡し、永年にわたり家族と地域を支えてこられたご夫婦に敬意を表しました。昭和42年は、国民の祝日として「建国記念日」が施行された年です。「核家族」や「ハッピーニング」が流行語となり、美空ひばりの「真っ赤な太陽」などがヒットしました。阿蘇では赤水にスケート場ができ、阿蘇ロータリークラブや波野商工会が発足した年でもあります。

氏名	行政区	氏名	行政区	氏名	行政区
岩本美一・信子	(町2区)	小崎弘・真鈴	(内牧3区)	塚本光・陽子	(乙姫)
山口初男・フヨ子	(東1区)	山内義幸・つよ子	(成川)	柿原明博・ヒナ子	(乙姫)
吉田勇一・幸子	(東1区)	柴田文雄・さち子	(成川)	松野今朝人・康子	(乙姫)
山部省三・君江	(東2区)	大津久光・イチ子	(西小園)	齊藤盛一・マサ子	(乙姫)
古閑義人・優子	(東2区)	小嶋成雄・純子	(西小園)	松永勲・孝子	(乙姫)
吉田拓藏・克美	(東2区)	甲斐逸馬・マサ子	(折戸)	伊藤定照・秀子	(乙姫)
彌富俊雄・都子	(東2区)	橋本誠輝・千和子	(黒流町)	野田洋一・瑞技	(乙姫)
國分健市・恭子	(古神1区)	井島正信・ルミ	(今町)	柚留木國勝・鈴代	(乙姫)
市原勝則・多智子	(古神1区)	大和秀輔・鈴子	(今町)	野田好一・すづみ	(乙姫)
志賀哲夫・芳子	(古神3区)	北里信男・八千代	(下の原)	山本良信・好子	(乙姫)
古市陸男・千栄子	(分1区)	麻生政利・瑠璃子	(本村)	小川文吾・千代子	(黒川千丁)
齊藤國人・ふさみ	(分1区)	甲斐照雄・祥	(下役犬原)	川藤保之・せい子	(永草)
米山善茂・留美子	(東仲町)	杉本義巳・修子	(上役犬原)	中尾奎男・和子	(永草)
佐藤和男・フミコ	(桜町)	森下今朝年・エミ子	(上役犬原)	日田力男・澄子	(赤水)
松村進・美津子	(馬場)	山本始・美恵子	(西町)	松村勝美・美喜代	(狩尾1区)
松村重行・静子	(馬場)	伊藤健治・カズ子	(西町)	田代昇・マキ子	(狩尾2区)
渡邊幸元・サチ子	(古城2区)	福嶋宣義・良子	(西町)	園田進一・八重子	(狩尾2区)
岩永四十六・富美子	(古城3の1区)	家入鐵郎・桂子	(西町)	市原哲夫・キヌヨ	(狩尾3区)
白石勲・貴美代	(古城4区)	森次光・ツヤ子	(蔵原)	塚本秀春・けさゑ	(的石)
家入秀生・キヨ	(古城5の1区)	中村清美・則子	(東黒川)	山本清澄・ナツエ	(的石)
三城昭司・ハナ子	(古城6区)	山口征雄・ジュツ子	(南黒川)	森新一・一江	(榎木野)
工藤徹雄・スミエ	(古城6区)	宮本和誠・敏美	(上西黒川)	甲斐誠一・八重子	(赤仁田)
續和美・タズエ	(下西河原)	森郁朗・信子	(上西黒川)	榎木野雄二・浮子	(赤仁田)
木村文雄・ミツエ	(内牧1区)	若宮道男・ツネ子	(上西黒川)	上村文太・ワカエ	(立塚)
和田武人・絹枝	(内牧1区)	若宮忠巳・ユウ子	(上西黒川)	後藤新一・章子	(横堀)
渡邊今朝信・セツ子	(内牧2区)	森耕喜・スエミ	(上西黒川)	佐藤清熊・菊代	(中江)
横田政利・ミツエ	(内牧2区)	宮崎正人・節子	(上西黒川)	(行政区順、敬称略)	

## 高校生が文化財修復の技学ぶ

球磨工業高校の生徒が阿蘇神社復旧工事を見学

9月7日、復旧が進められている阿蘇神社を球磨工業高校の生徒らが見学しました。同校は全国的にも珍しい伝統建築や文化財建造物の修理を学ぶ学科があり、実習として寺社など伝統的な建築物の修復を行っています。今回は阿蘇神社の復旧工事の方法と修復技法を学ぶため、神社と工事関係者の協力を得て見学会が実現。建築科伝統建築コースの生徒ら48名が見学会に参加しました。

生徒からは、地震に強い修復方法や職人として必要な経験などについて質問が飛び交い、貴重な見学会となりました。

わだい



補修材料となる木材を削る鉋掛けを体験

わだい



A S O ☆ K O I 華流伝羅による感謝の演舞



WebTV Aso  
動画

## 九州各地の500人が舞い踊る

第4回あそYOSAKOI（復幸）まつり開催

内牧商店街と門前町商店街を舞台に9月10日、第4回あそYOSAKOI（復幸）まつりが開催されました。阿蘇を襲った九州北部豪雨の翌年から地域を元気づけることを目的として、阿蘇市を拠点に活動をしているよさこいチームA S O ☆ K O I 華流伝羅が中心となり始められたこのまつりには、九州各県から46団体が参加。総勢500名の踊り子による演舞が行われました。

去年に続き阿蘇神社復旧支援としてチャリティータオルも販売。収益の全額が寄付されます。A S O ☆ K O I 華流伝羅は新メンバーも募集中です。

☎090・6897・5080（佐藤）

## お菓子の阿蘇を元気に

くまもとのお菓子まつり in 阿蘇

熊本のお菓子や菓子職人が集結するくまもとのお菓子まつりin阿蘇が9月10日、愛ライブ・内牧一帯で開かれ大勢の家族連れで賑わいました。

内牧で菓子店を営む青木幸治氏（内牧1区）は、お菓子を通して復興途中の阿蘇に笑顔を届けたいと、熊本県菓子工業組合など6団体に協力を呼びかけ、県内のお菓子処が集結する本イベントを開催しました。また今回出店できなかった37の菓子店からもお菓子を取り寄せ販売を行いました。会場では、お茶席やお菓子作り体験、ステージショーなど多くの催しも行われ大勢の人が訪れました。

青木氏は「お客様からたくさん笑顔の頂き私たちが元気になりました」と喜びを語りました。

わだい



和菓子体験教室では川尻町の菓匠が作り方を指導



News



発表会の様子  
竹原氏（左端）と佐藤市長（右から2人目）

## 『ななつ星』再び阿蘇へ

JR九州が『ななつ星』の新ルートを発表

豪華寝台列車「ななつ星」の新ルート発表会が9月11日、福岡市内のホテルで行われ、来年3月から阿蘇駅を経由するルートの概要が発表されました。昨年の熊本地震以来、阿蘇は「ななつ星」のルートから外れおり、約2年ぶりに阿蘇に帰ってきます。新ルートは3泊4日の行程で運行され、阿蘇駅には毎週火曜日の夜中〜水曜日の朝まで滞在します。朝食は地元でカフェを経営する竹原直樹氏（蔵原）が担当し、無農薬野菜を使った料理を駅内のレストラン「火星」で提供します。

また、JR九州は滞在中の希望者向けに草千里などを周遊するバスツアーも企画しています。

## 災害はできることから備えよう

「歌うママ防災士」柳原志保氏 講演会

阿蘇市地域づくり協議会（志賀昭男会長）が主催する講演会が9月12日、阿蘇市農村環境改善センターで開催され、「歌うママ防災士」として活躍中の柳原志保氏が災害時の備えをテーマに講演を行いました。

柳原氏は、東日本大震災と熊本地震の両方を経験しており、自身の体験から「安全な場所である一家族で決まり事をつくる」二冊を付けた名札ケースに名前や住所血液型などを入れたカードを作る「など」頃からお金をかけず簡単にできる備えや、有事の際にビニール袋を三角布に、新聞をスリッパに、サランラップを腹巻に代用する方法などを紹介しました。また、「聞くだけでなく行動に移してほしい」と参加者に訴えました。

わだい



新聞紙でスリッパの作り方を教える柳原氏

わだい



素早く廊下に避難した子ども達に台湾の視察団も感心

## 災害の教訓を学びに

台湾の教育関係者が一の宮小学校を視察

台湾新（シン）北市の教育関係者15名が14日、一の宮小学校へ視察研修に訪れました。一の宮小学校は昨年度に文部科学省委託事業として防災や安全に関する教育事業を実施。現在も日頃から防災学習や避難訓練に取り組んでいます。当日は地震が起きた想定で抜き打ちの避難訓練を実施。児童らは一斉に机の下に隠れた後、先生の指示で素早く廊下に避難しました。その後、校長先生から被災した教訓を踏まえ「自分の命を守る取り組みが大切」と説明があり、視察団からは「台湾には子どもから大人まで防災の知識にばらつきがある。今回の研修をもとに防災意識を高めたい」と感想を述べました。